

貸借対照表
(2019年8月31日現在)

コントワー・デ・コトニエ ジャパン株式会社

単位：千円

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
I 流動資産	965,460	I 流動負債	322,473
1 現金及び預金	12,848	1 買掛金	57,924
2 売掛金	99,667	2 未払金	123,383
3 商品	215,509	3 未払費用	37,884
4 貯蔵品	2,225	4 未払法人税等	3,550
5 未収入金	11,235	5 賞与引当金	44,435
6 前払費用	9,971	6 預り金	4,609
7 短期貸付金	602,367	7 資産除去債務	24,546
8 仮払法人税等	11,634	8 リース債務	11,531
		9 その他	14,605
II 固定資産	458,026	II 固定負債	50,823
1 有形固定資産	34,322	1 資産除去債務	40,611
(1) 建物付属設備	16,478	2 リース債務	10,211
(2) 工具器具備品	2,183		
(3) リース資産	15,661	負債合計	373,296
2 無形固定資産	4,618	純資産の部	
(1) ソフトウェア	4,618	I 株主資本	1,050,190
3 投資その他の資産	419,084	1 資本金	33,775
(1) 長期前払費用	74	2 利益剰余金	
(2) 敷金保証金	221,845	繰越利益剰余金	1,016,415
(3) 繰延税金資産	197,165		
		純資産合計	1,050,190
資産合計	1,423,486	負債純資産合計	1,423,486

個別注記表

[重要な会計方針に係る事項に関する注記]

1. たな卸資産の評価基準及び評価方法

- (1) 商品 移動平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）によっております。
- (2) 貯蔵品 最終仕入原価法によっております。

2. 固定資産の減価償却の方法

- 1) 有形固定資産 定額法によっております。主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物附属設備	3～10年
工具器具備品	5年

2) 無形固定資産

定額法を採用しております。なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法を採用しております。

3) リース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を0とする定額法を採用しております。なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が、2008年8月31日以前のリース取引については、通常の賃貸借取引にかかる方法に準じた会計処理によっております。

3. 引当金の計上基準

賞与引当金 従業員の賞与支給に備えるため、将来の支給見込額のうち当期の負担額を計上しております。

4. 消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

[会計方針の変更に関する注記]

該当事項はありません。

[表示方法の変更に関する注記]

該当事項はありません。

[株主資本等変動計算書に関する注記]

1. 発行済株式の総数に関する事項

株式の種類	当事業年度末の株式数(株)
普通株式	50,000

1. 事業年度中に行った配当に関する事項

配当は実施していません。

2. 事業年度末後に行った配当に関する事項

配当は実施しない予定であります。